

取扱説明書

DAYTONA®

FIQUAPROVA
アクアプローバ SERIES

COMPACT VOLT METER

コンパクトボルトメーター

品番：92386

■ご使用前に必ずご確認ください■

このたびは、デイトナ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●「保証書」は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、取扱説明書と共に大切に保管してください。

■ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。取扱説明書内の注意事項は使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

■商品の保証については保証書の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

※取扱説明書内の注意事項を守らずに本商品を使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましても、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■安全上のご注意■



警告

要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

●本商品は運転に支障がないように確実に取り付けてください。身体や生命に危害を及ぼす事故を招く恐れがあります。

●使用中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。症状が改善しない場合は、お買い求めの販売店または当社にご連絡ください。

●配線はハンドル操作に支障が無いよう、結束バンド等でフレームにしっかりと固定してください。また、組み付け後は配線等を定期的に点検してください。点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となる場合があります。

●走行中は安全を第一に前方不注意にならないようにご使用ください。取り付け角度や天候の状況によってはメーターが見えにくくなる場合もありますが、危険ですのでメーターを注視し続けることは絶対におやめください。

●本商品を公道で使用する場合は道路交通法を遵守して安全に運転してください。

●取り付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。また、使用しない配線は必ず絶縁対策を行ってください。取り付け方法を誤ると、ショートや感電の危険や車両火災の原因となります。



実施



感電注意



注意

要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

●この商品は直流 12V 専用です。バッテリーレス車両、及び 6V 車両、交流 12V 車両への取り付けはできません。

●濡れた手で作業を行わないでください。感電する可能性があり、大変危険です。

●本体に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

●エンジン周りなど高温になる場所に本体を設置しないでください。熱で内部電子部品が破損する恐れがあります。耐熱温度は約 60℃です。

●ガソリンやブレーキフルードが本体に掛からないよう取り付けしてください。また、その他のケミカルも使用しないでください。本体ケースが変色したり破損する場合があります。

●本商品は非分解式です。分解や改造等を行わないでください。性能を損ない火災や怪我、感電や故障の原因となります。分解や改造をされた場合、保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。



禁止



分解禁止

■安全上のご注意■



実施

●イモビライザー等の装着車は特にキーシリンダー周りへの配線にご注意ください。イモビライザーの誤作動やコンピューターの故障原因となります。

●本商品は取り付けに結線コネクターや、クワ型端子を使用します。正しく接続できていないと、正常に機能しなかったり、場合によっては本商品や車両の破損につながる恐れがあります。取り付け時には配線場所の確認、通電の確認を慎重に行ってください。

●本体は視認を邪魔しない位置で、且つ運転に支障が無いよう取り付けてください。



水ぬれ禁止

●本商品は IPx7 相当の防水性能を備えておりますが、高圧洗浄器等の直接洗浄は行なわないでください。保護等級条件を超える水圧を受けた場合は内部に水が浸入する場合があります。(IPx7：一時的に一定水圧の条件に水没しても内部に浸入することがない水に対する保護等級。)



その他

●この商品の取り付け作業には車体のサービスマニュアルと専門知識および技術が必要です。信頼のおける認証工場店舗またはオートバイ販売店で熟練した整備士に作業を依頼してください。

●この商品は取り付けの際、配線加工が必要です。配線の知識を持った信頼のおける認証工場店舗、またはオートバイ販売店で熟練した整備士に作業を依頼してください。

●取り付けは確実に行ってください。

●本商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合があります。また文中で紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

■取り付け条件■

●本商品は、以下の条件に当てはまる車両では正常に動作しません。

・弱っているバッテリーを使用している場合。

※アイドリング時の電圧が安定して直流 7.5V 以上ないと正しく起動しません。

・バッテリーレス及び 6V バッテリー車。

・交流 12V 車両。※APE100/50 (バッテリーレス車)、XR100M/50M、モンキーR/RT/BAJA など。

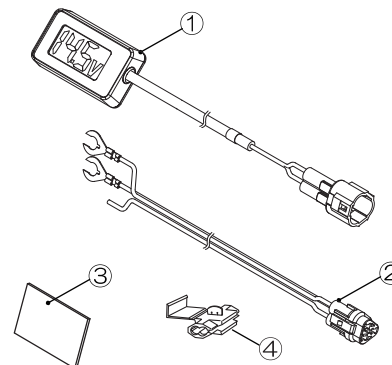
・発電～充電部分の電装を改造している車両。(エンジンとメインハーネスが車両本来の組み合わせでない場合やレーシングアウターローター等の発電部分を改造している場合は所定の安定した電圧が測定できず、表示のバラツキや回路の故障を引き起こす恐れがあります。)

・電源にノイズが多い車両。※所定の安定した電圧が測定できず表示のバラツキや回路の故障を引き起こす恐れがあります。

※オートバイ専用品ですが、汎用品のため車体の仕様によっては取り付けできない場合もございます。個々の車両への実車取り付け、作動の可否につきましてはお答えできません。あらかじめご了承ください。

■構成部品■

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	メーター本体		1
②	電源ハーネス	1500	1
③	両面テープ	30x20	1
④	結線コネクター		1



■商品の特長■

- バッテリーの電圧を直接測定できます。測定配線（赤線）の接続位置を変更することでバッテリー電圧以外（アクセサリ電源等）の電圧を計測可能です。
- 白色バックライトで夜間も視認が可能です。
- 12V以下でバックライトが赤色に切り替わるバッテリーアラート機能を搭載しています。
- ①メーター本体の電源がOFFの時は消費電流 0mAの省エネ設計です。

■商品仕様■

- 寸法：横 42× 縦 25mm × 高さ 10.8mm
- 液晶：通常液晶 / 白色 LED バックライト
- 作動電圧：直流 7.5V ~ 18.0V（メーター電源入力（白色線））
- 測定範囲：直流 7.5V ~ 18.0V（測定電圧）
- 消費電流：OFF 時 = 0mA, ON 時 = 最大 50mA
- 動作温度：-10 ~ +60℃
- 防水性能：IPx7 相当

■取付方法■

- 商品の取り付けには車体のサービスマニュアルと専門知識および技術が必要です。信頼のおける認証工場店舗またはオートバイ販売店で熟練した整備士に作業を依頼してください。
- 取り付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。また、使用しない配線は必ず絶縁対策を行ってください。取り付け方法を誤ると、ショートや感電の危険や車両火災の原因となります。
- 作業を始める前に①メーター本体を配置したい場所に仮置きし、配線の長さを確認してください。

バッテリー電圧測定時の接続方法

【配線図 図1】

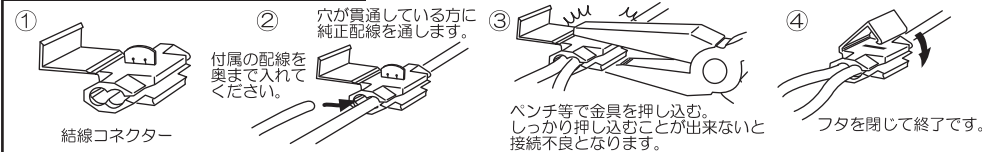
- ▼④結線コネクタ等を使用して、車体のアクセサリ電源（イグニッションキーONで12Vを発生する配線）に②電源ハーネスの白線（メーター電源）を接続します。（結線コネクタ使用法は下図参照）
- ▼バッテリーのプラス側に②電源ハーネスの赤線（クワ型端子）を接続します。
- ▼バッテリーのマイナス側に②電源ハーネスの黒線（クワ型端子）を接続します。
- ▼③両面テープを使用して、①メーター本体を車両へ貼り付けます。

アクセサリ電源電圧測定時の接続方法

【配線図 図2】

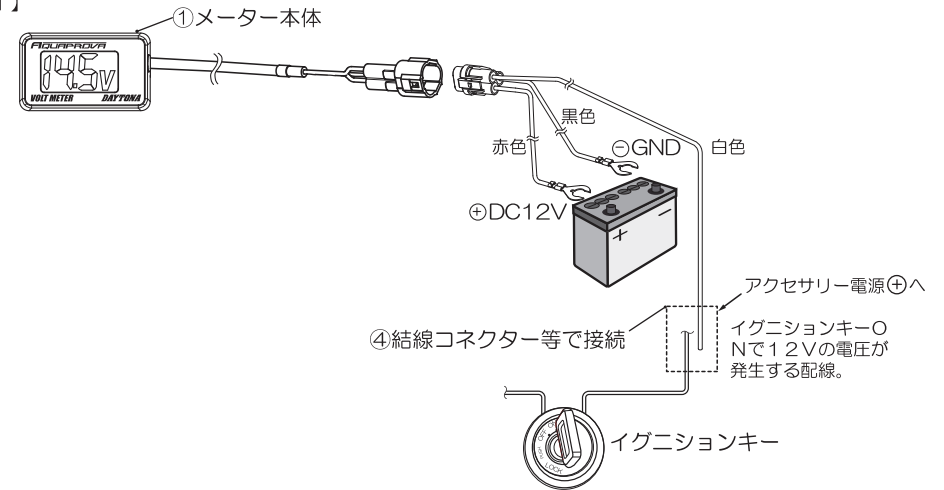
- ▼④結線コネクタ等を使用して、車体のアクセサリ電源（イグニッションキーONで12Vを発生する配線）に②電源ハーネスの白線（メーター電源）を接続します。（結線コネクタ使用法は下図参照）
- ▼別売りの結線コネクタ等を使用して、車体のアクセサリ電源（イグニッションキーONで12Vを発生する配線）に②電源ハーネスの赤線を接続します。（先端のクワ型端子は切断します。）
- ▼バッテリーのマイナス側に②電源ハーネスの黒線（クワ型端子）を接続します。
- ▼③両面テープを使用して、①メーター本体を車両へ貼り付けます。

結線コネクタの使用法



■配線図■

【図1】

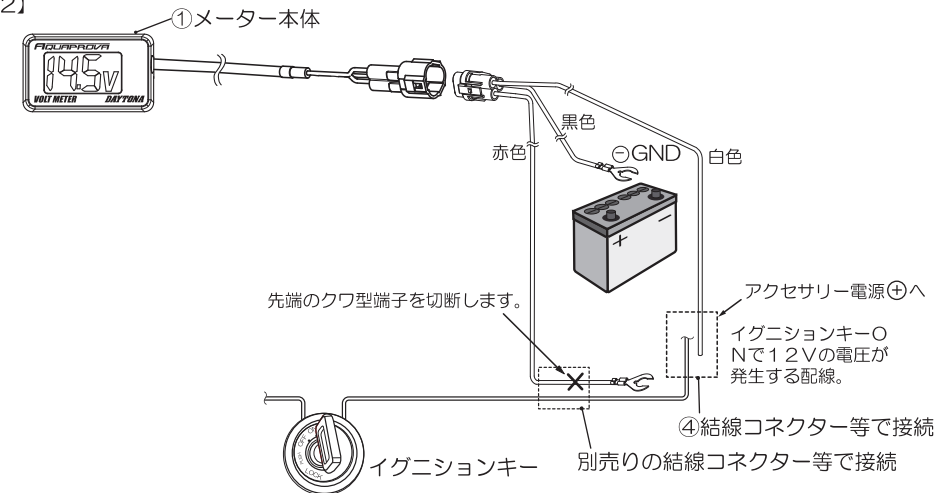


参考配線色

配線色	白色線	黒色線	赤色線
接続場所	アクセサリ電源	バッテリー⊖	バッテリー⊕
HONDA	黒/茶 or 桃/青	バッテリー⊖	バッテリー⊕
YAMAHA	赤/白 or 薄茶	バッテリー⊖	バッテリー⊕
SUZUKI	橙/緑	バッテリー⊖	バッテリー⊕
KAWASAKI	茶/白	バッテリー⊖	バッテリー⊕

※参考配線色は全ての車両に適合するとは限りません。仕向地や年式によって異なる場合もありますので必ず各車両のサービスマニュアルでご確認ください。

【図2】



■使用方法■

- ▼車両のイグニッションキーをONにすると①メーター本体の電源が入ります。
- ▼オープニング表示（液晶全表示）の後、②電源ハーネスの赤色線と黒色線を接続した場所の電圧を表示します。
- ▼車両のイグニッションキーをOFFにすると①メーター本体の電源がOFFになります。

※②電源ハーネスの赤色線を任意の配線に接続することで、赤色線を接続した配線とアース（バッテリーのマイナス端子）間の電圧を測定することが可能です。（測定範囲：直流7.5V～18V）

■使用上のご注意■

- 夏場の炎天下のもとでご使用されると、液晶パネルが黒くなる場合があります。これは使用している液晶パネルの許容温度を超えると起こる現象で、①メーター本体の温度を下げる事で解消されます。商品不良ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 計測値に±の誤差があります。同商品と比較した場合、表示の切り替えタイミング等が全く同じにはならず、表示が異なる場合があります。商品不良ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 高出力のHIDや電装部品などを同時装着した場合、急激な電圧降下やノイズの影響により正常に動作しない場合があります。これら電装品の配線とは極力離して設置してください。
- 液晶パネルの性質上、一定の視線角度を超えると表示が見えにくくなります。走行中の着座位置で表示が一番見えやすい角度で取り付けを行ってください。
- 防水構造となっておりますが、外気の急激な温度変化によりパネル内部に結露を生じる場合があります。
- バックライトに間接照明方式を採用しているため、太陽光の下ではバックライトの色変化がわかりにくくなります。
- 電圧を測定するための商品であり、バッテリーのコンディションを確認するためのものではありません。電圧表示が十分であってもバッテリー機能が低下している場合がありますのでご注意ください。
- エンジン動作中はバッテリーが充電状態となり電圧が高くなります。純粋にバッテリー電圧を表示する場合は、エンジンを停止した状態で測定してください。

■トラブルシューティング■

・本体の電源が入らない

電源が供給されていない可能性があります。

②電源ハーネスがしっかり接続されているか確認してください。白色の線に12V（アクセサリ電源）、黒線にアース（バッテリーのマイナス端子か、ボディアース）が供給されているか確認してください。ボディアースの場合はボディの塗装をしっかりと剥がして接続してください。

・電圧を表示しない

②電源ハーネスが正しく接続されていない可能性があります。

表示が「- . -v」と表示されてしまう場合は、②電源ハーネスの赤色線がしっかりとバッテリーのプラス端子または測定したい配線に接続されているか確認してください。

②バッテリー電圧以外の電圧を測定しようとした場合、電源ハーネスの赤線を接続した場所の電圧が低い可能性があります。

表示が「- . -v」と表示されてしまう場合は、②電源ハーネスの赤色線を接続している配線の電圧が7.5Vを下回っている可能性がありますので②電源ハーネスの赤色線を別の場所から取り直してください。

・その他

液晶画面が黒くなり表示が見えなくなる。

直射日光がメーターに当たり続けて本体内部が一定の温度を超えてしまうと液晶が黒化してしまう場合があります。液晶部品の性質上の問題で、商品の仕様となりますので、症状が発生した場合には日陰等で①メーター本体の温度を下げてくださいにより改善します。